

EDGE – NEXT終了報告

Tokai-EDGE (Tongali) プログラム

9月1日 11時～

1. 計画の内容等 《プログラム全体像》 (p 2 - 4)

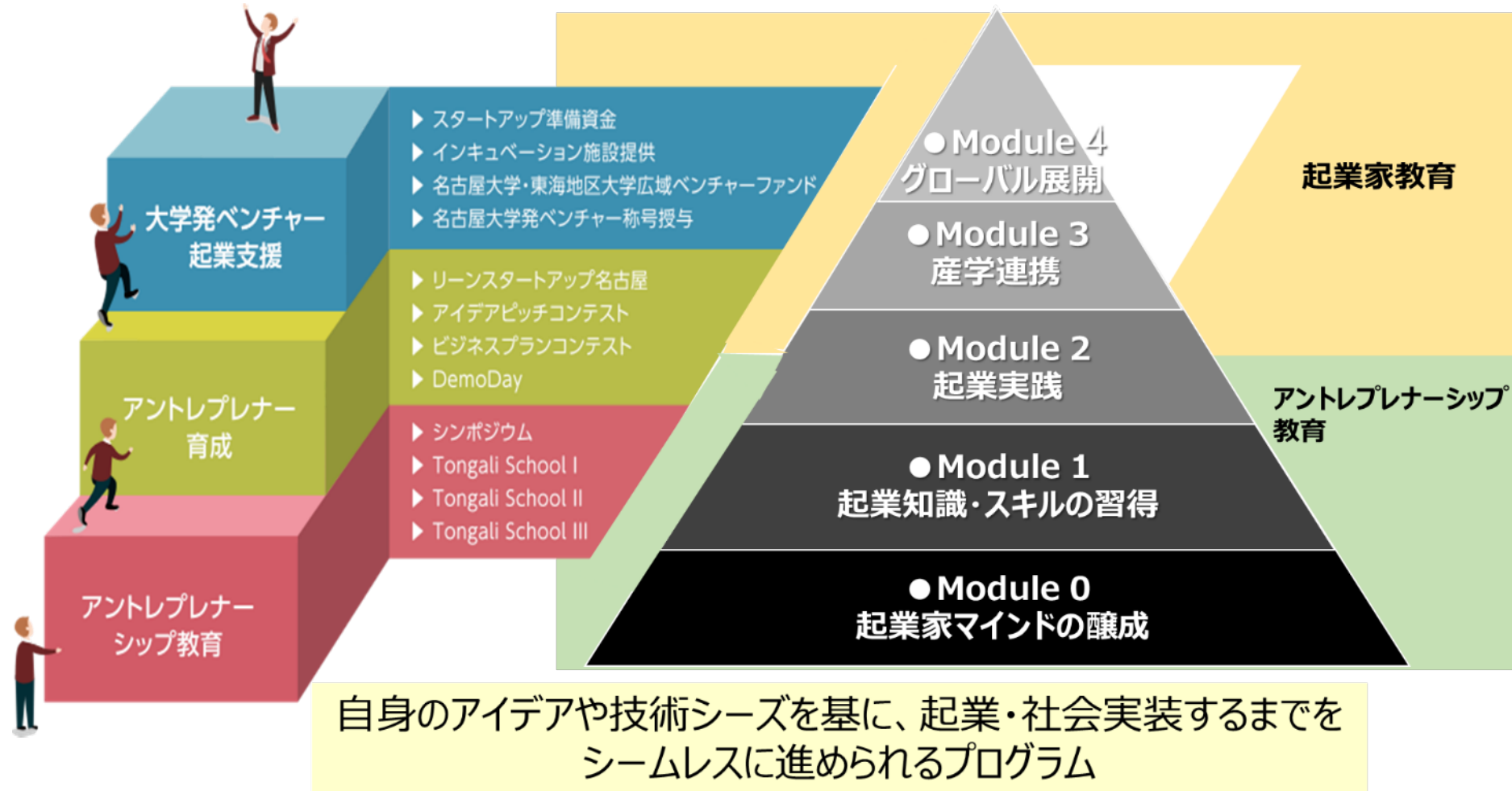
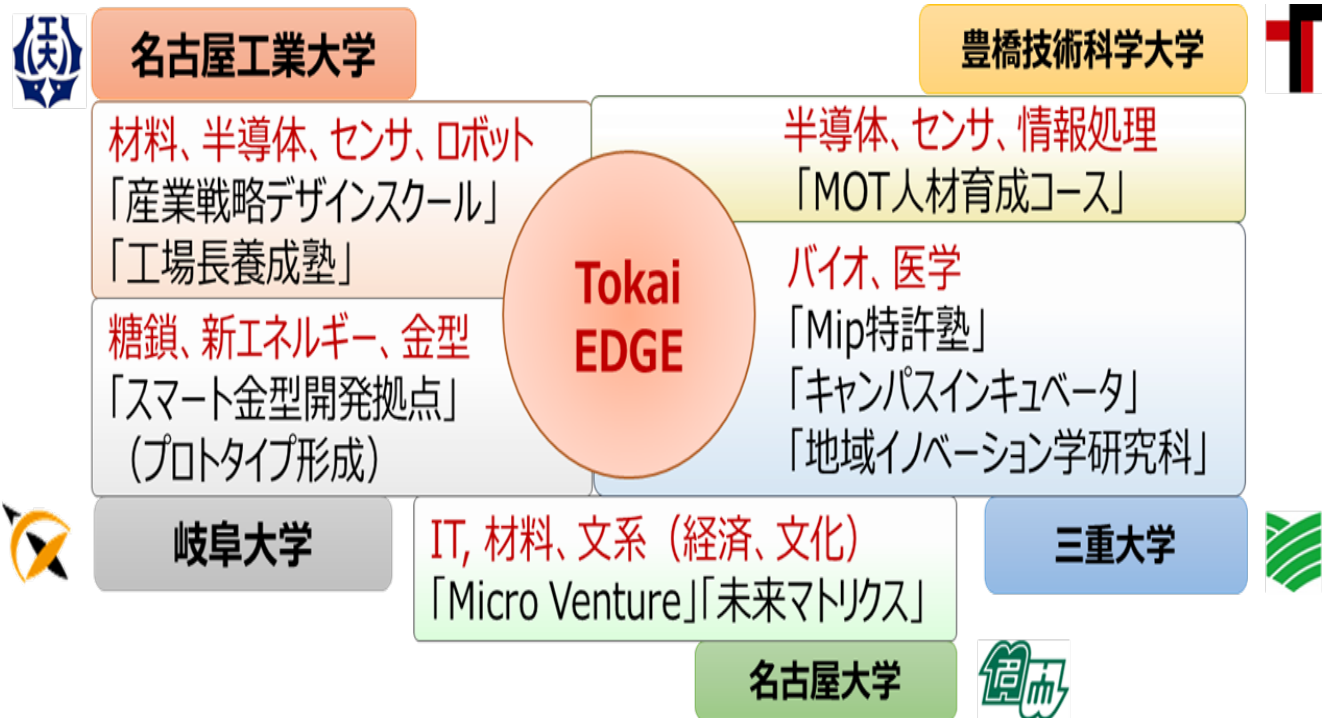


図 7 プログラム概要図 (p.16)



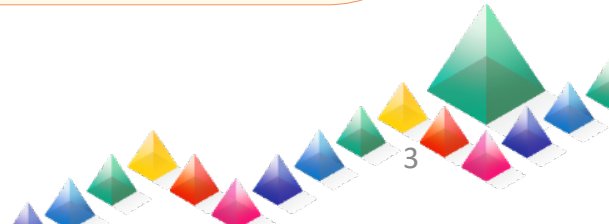
1. 計画の内容等《実施体制、特筆すべき成果》(p 5 - 6)



各大学の得意とする分野、および特徴あるプログラムを共有・提供

特筆すべき成果

- ✓ Tongali参画大学の拡大と受講者数の増加
- ✓ サポーター企業の増加
- ✓ グローバル連携の充実 (例：海外武者修行)
- ✓ 受講生のすそ野の拡大 (小中学生、女性、留学生)



2. 目標達成度《目標目標に対する達成状況》(p 7-18)

目標項目 (5年間累計)	目標数	実績
受講者人数 (人)	1,400人	11,075人
企業等からの協賛数 (件)	20件	186件
社会からの課題抽出数 (件)	50件	160件
産学連携の協働プロジェクト数 (件)	25件	29件
学生ベンチャーの起業数 (社/件)	50社	51件

※ EDGE-NEXT参加5大学の合計



2. 目標達成度 《達成目標に対する達成状況》 中間評価結果・コメントへの対応と実績 (p18-20)

指摘事項・コメント

・小学生・中学生・高校生向けの教育に、起業したベンチャーが参加できるとすばらしい。

・起業事例において研究成果の事業化が少ない。教職員のマインド醸成と自らの起業促進も必要ではないか。

・主幹機関・協働機関以外の大学にもアントレプレナーシップ教育を広げ、産学官連携の価値創造プラットフォームの定着を進めることにより、東海地方のベンチャー・エコシステムの構築を促進し、大学発ベンチャー企業が多数、輩出されることを期待したい。



中高生アントレプレナーシップ研修
in 名古屋大学

開催日時: 2023年11月14日
開催時間: 10時～12時(受付) / 12時～14時(ランチ)

会場: 名古屋大学 工学部 2号館 205号室

講師: 中野 誠一 (MeetsVision 代表取締役社長)

参加費: 無料



図10 高校生アントレプレナーシップ講座 (p19)

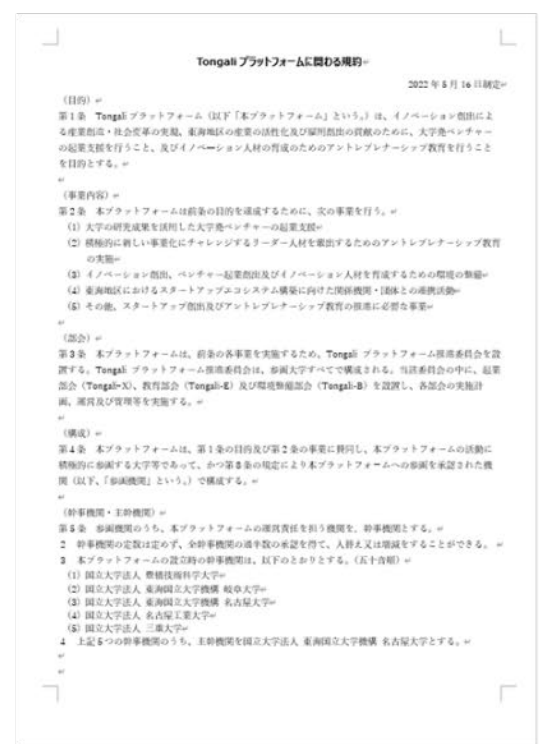


一方で、プロブ計測法には計測範囲が狭いというデメリットがあるため、これを補う二つ目の技術、広角カメラによる計測情報から、プラズマ発光分布を再構成する技術を開発しました。核融合関連分野では、その動作原理を逆転するため、炉壁で反射したプラズマの光を正確に定量計測するコンピュータグラフィック技術(CG)とコンピュータモグラフィ技術(CT)が使われています。これを半導体装置内のプラズマ観測に応用し、従来なかった反射光のみを計測できるシステムを開発したことが私たちの強みです。壁の反射光の様子から、壁の状態を逆算して診断しようという発想で、どこにカメラを置くか、という検討からはじめ、様々なパラメータの設定などの試行錯誤を経ており、カメラ性能への要求も見えてくる状況です。

プロセスプラズマモニタリングシステムとしての要件

実用化に向けての課題は、モニタリングシステムの有用性の実証です。現在の量産装置では不良品発生の原因になり得ると考えられているため、装置に窓およびプラズマの計測装置を取り付けられておりません。まずは窓や計測装置を導入した方が、メトリックが大きいかを実証する必要があります。装置メーカーの持つ窓のついた研究開発用装置で私たちの提案するシステムが、既存の外部センサによるモニタリングシステムと比べて精度が高いということを証明できれば、量産装置の構造変更が期待できます。そのテストをできることから、システムやインターフェースの精度を高めていきます。現状としては、半導体プラズマの前装条件を付与することで、カメラ1台のみでも実現可能となりました。さらに、独自開発した光学反射特性計測装置によって、モニタリング性能を向上させています。

図11 GAPファンドに採択された大学院生チーム (p19)



Tongali プラットフォームに関する規約
2022年6月16日制定

(目的) =
第1条 Tongali プラットフォーム(以下「本プラットフォーム」といふ)は、イノベーション創出による産業創造・社会変革の発展、東海地区の産業の活性化及び人材育成の観点から、大学発ベンチャーの起業支援を行うこと、及びイノベーション人材の育成のためのアントレプレナーシップ教育を行うことを目的とする。=

(事業内容) =
第2条 本プラットフォームは前条の目的を達成するために、次の事業を行う。=
(1) 大学の研究成果を支援した大学発ベンチャーの起業支援=
(2) 積極的に新しい事業化にチャレンジするリーダー人材を輩出するためのアントレプレナーシップ教育の実施=
(3) イノベーション創出、ベンチャー起業家創出及びイノベーション人材を育成するための環境の整備=
(4) 東海地区におけるスタートアップエコシステム構築に向けた関係機関・団体との連携活動=
(5) その他、スタートアップ創出及びアントレプレナーシップ教育の推進に必要な事業。=

(協会) =
第3条 本プラットフォームは、前条の各事業を実施するために、Tongali プラットフォーム推進委員会を設け、Tongali プラットフォーム推進委員会は、参加大学すべてで構成される。当該委員会の中に、起業協会(Tongali-X)、教育協会(Tongali-E)及び協働組織協会(Tongali-B)を設置し、各協会の実施計画、運営及び管理を実施する。=

(構成) =
第4条 本プラットフォームは、第1条の目的及び第2条の事業に賛同し、本プラットフォームの活動に積極的に参加する大学等であり、かつ第5条の規定により本プラットフォームへの参加を承認された機関(以下、「参加機関」といふ)で構成する。=

(幹事機関・主幹機関) =
第5条 参加機関のうち、本プラットフォームの運営責任を負う機関を、幹事機関とする。=
2 幹事機関の定数は定らず、全幹事機関の過半数の承認を得て、人替又は増減をすることができる。=
3 本プラットフォームの設立時の幹事機関は、以下のとおりとする。(五十音順) =
(1) 国立大学法人 豊橋技術科学大学 =
(2) 国立大学法人 東海国立大学機構 岐阜大学 =
(3) 国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学 =
(4) 国立大学法人 名古屋工業大学 =
(5) 国立大学法人 三栄大学 =
4 上記5つの幹事機関のうち、主幹機関を国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学とする。 =

図13 Tongaliプラットフォームに関する規約 (p20)

3. 取組状況《コンソーシアムの構築》(p21)

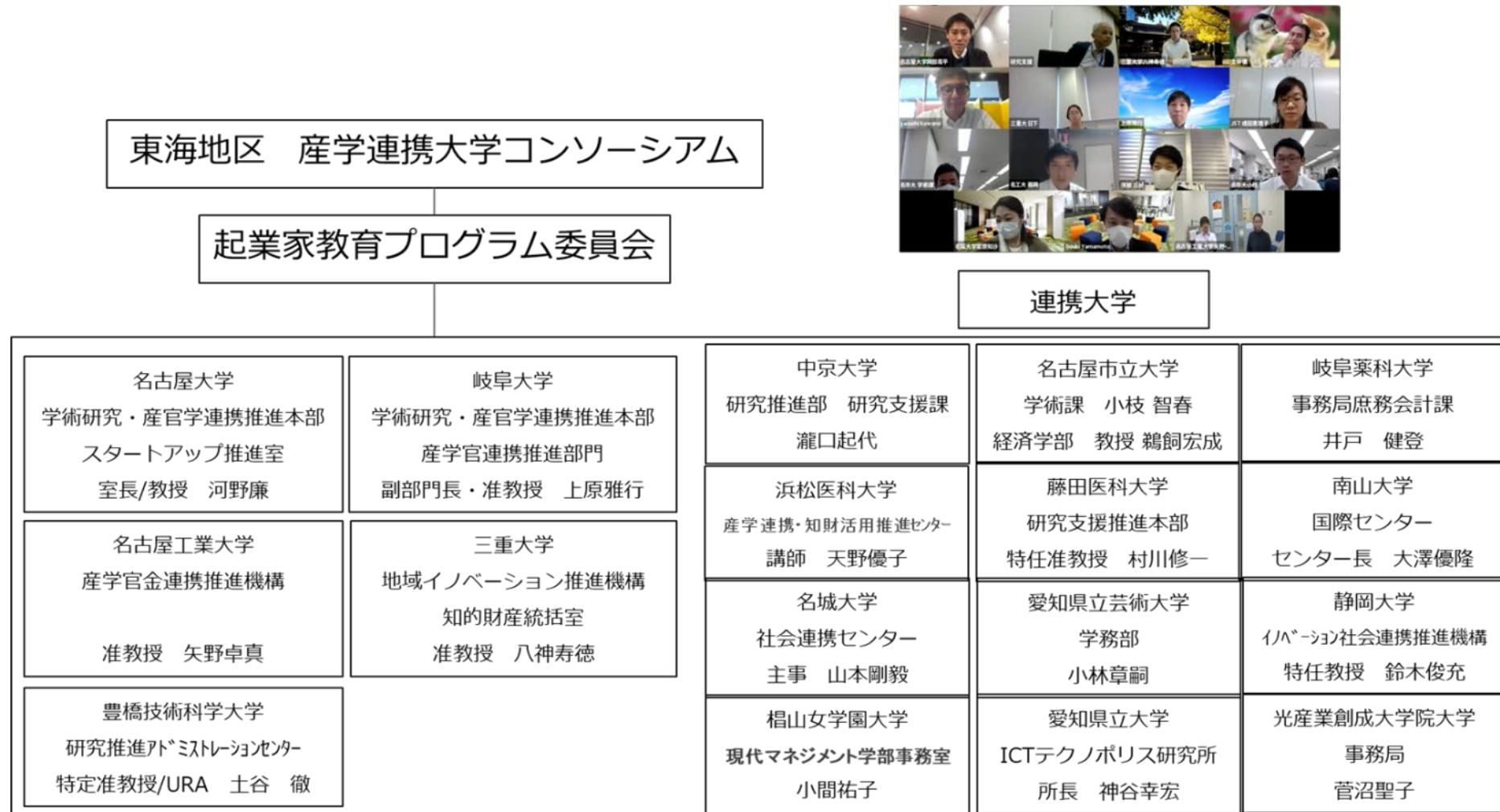


図 14 Tongaliプラットフォームの構成 (p.21)

3. 取組状況《コンソーシアムの構築》 (p21)

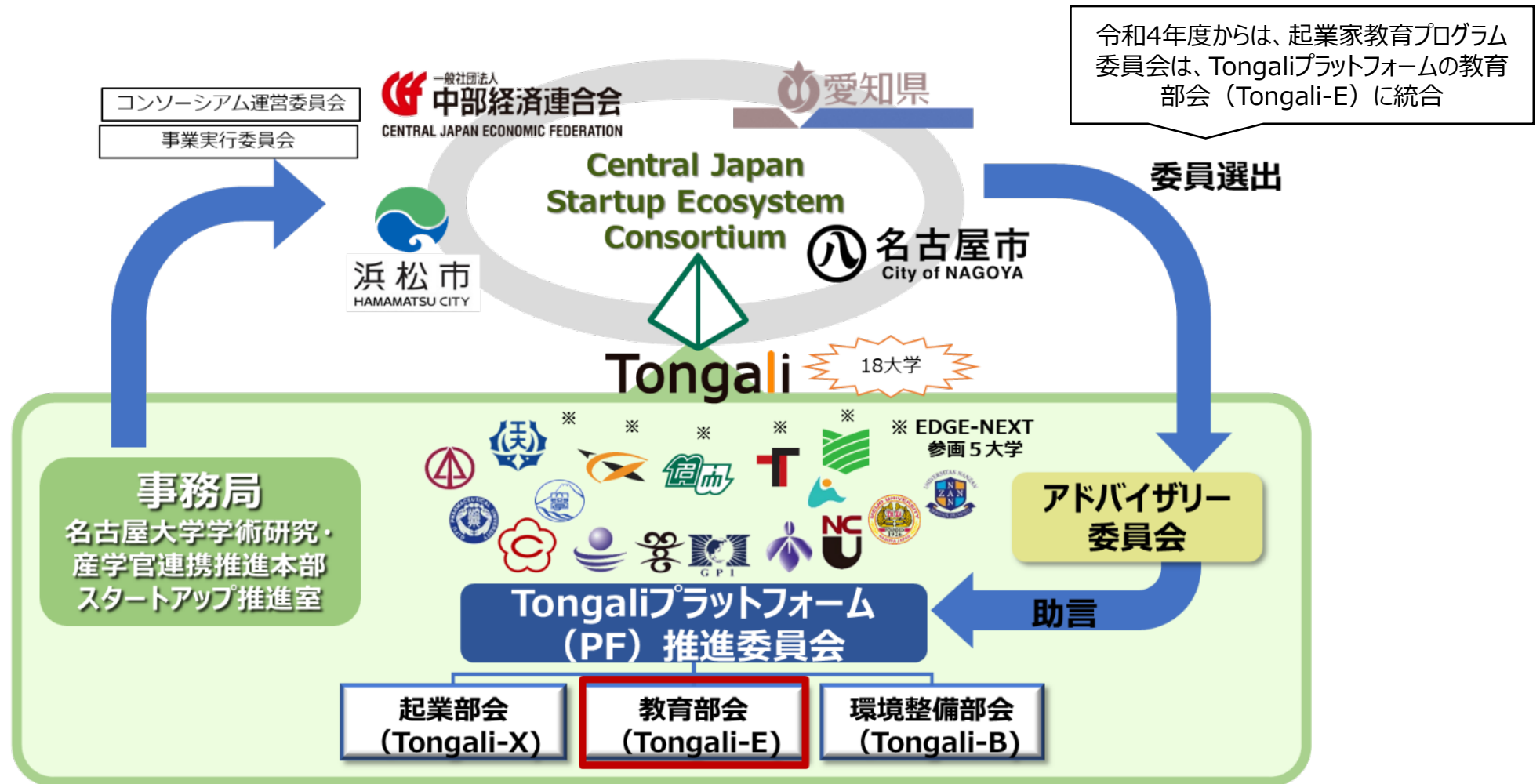


図 15 スタートアップ・エコシステム拠点都市とTongaliプラットフォームの関係 (p.21)

3. 取組状況《コンソーシアムの構築》 民間企業・海外機関等とも連携したプログラム提供体制 (P22)

サポーター企業・団体

Tongali & 中村警察署共同プロジェクト

坂 清子 様

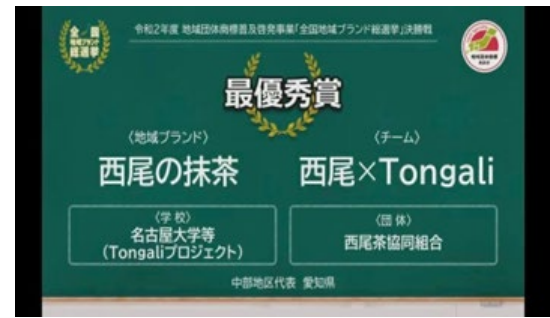


図 16 愛知県警中村警察署より Tongaliに感謝状 (p.22)



グローバルへの展開

ノースカロライナ州立大学、シンガポール国立大学とはスタートアップ育成・支援に関する連携契約を締結
その他、CIID (デンマーク)、IBEKA (インドネシア)、IMT Atlantique(フランス) 等と連携



地域連携プログラム (地域ブランド総選挙に愛知県西尾市と参加)



3. 取組状況《コンソーシアムの構築》 主幹機関、協働機関が実施するアントレプレナーシップ醸成（p 22-34）



3. 取組状況《プログラムの整備》 (p34)



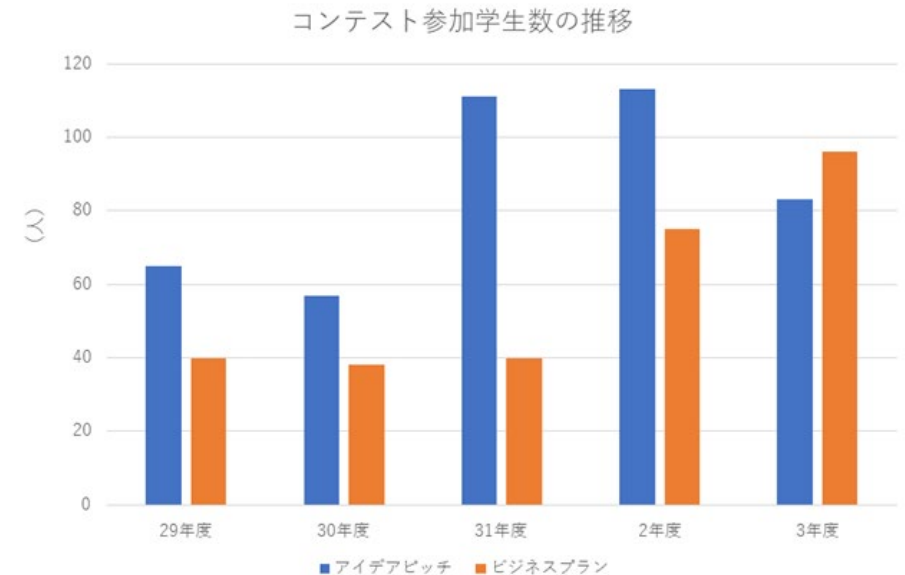
アントレプレナーシップ教育の共通プログラム

3. 取組状況《プログラムの整備》 学部段階からのアントレプレナーシップ醸成の促進 (p34-35)

プログラム		総数	学部生	大学院生	社会人・その他
各大学	Module0	2,281	1,468	723	90
共通プログラム	スクールⅠ	45	10	3	32
	スクールⅡ(対面)	19	15	4	0
	スクールⅡ(オンライン)	73	44	28	1
	アイデアピッチコンテスト	83	63	16	4
	スクールⅢ	16	11	4	1
	ビジネスプランコンテスト	96	45	40	11
合計		2,613	1,656	818	139

(注) 合計は書類審査シートの教育活動の受講者数に、2つのコンテストの発表者を加えたもの

表10 令和3年度各プログラムへの参加者数 (p35)



※令和3年度のアイデアピッチの参加人数減少は、昨年度参加チームが増えて本選への選抜が厳しくなったことが影響していると考えられる

図32 コンテスト参加学生数の推移 (p35)

3. 取組状況《プログラムの整備》 体系的なプログラムの整備 (p35-36)

令和3年度のプログラム	手法
Tongaliスクール I	レゴ®シリアスプレイ®の手法と教材を使用したワークショップ
Tongaliスクール II <3日で起業を体験>	世界の課題を解決するグローバルスタートアップを作る体験ワークショップ
Tongaliスクール III <新たな価値を作り出すデザイン思考を学ぶ>	アイデア創出のプロセスを通じて、新たな価値を創り出すデザイン思考を学ぶワークショップ
リーンローンチパッド名古屋	シリコンバレー式の仮説検証手法を用いて、新規事業を迅速かつ効率的に立ち上げる手法を学ぶワークショップ
世界丸ごとアントレ研修<シンガポール式アイデア創出ワークショップ>	シンガポールのEdTechスタートアップ企業の手法を取り入れたワークショップ (使用ツール例: MIRO、Discord、Google Slides)
世界丸ごとアントレ研修<Design系デンマーク方式>	北欧、デンマークに拠点を置くCopenhagen Institute of Interaction Design (CIID)のインタラクティブデザインの手法を用いたワークショップ

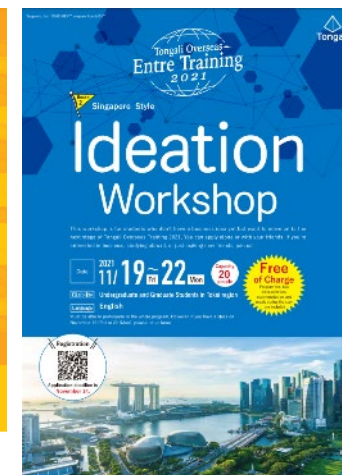


表11 PBLを取り入れた令和3年度の共通プログラム (p36)

3. 取組状況《プログラムの整備》 (p37)

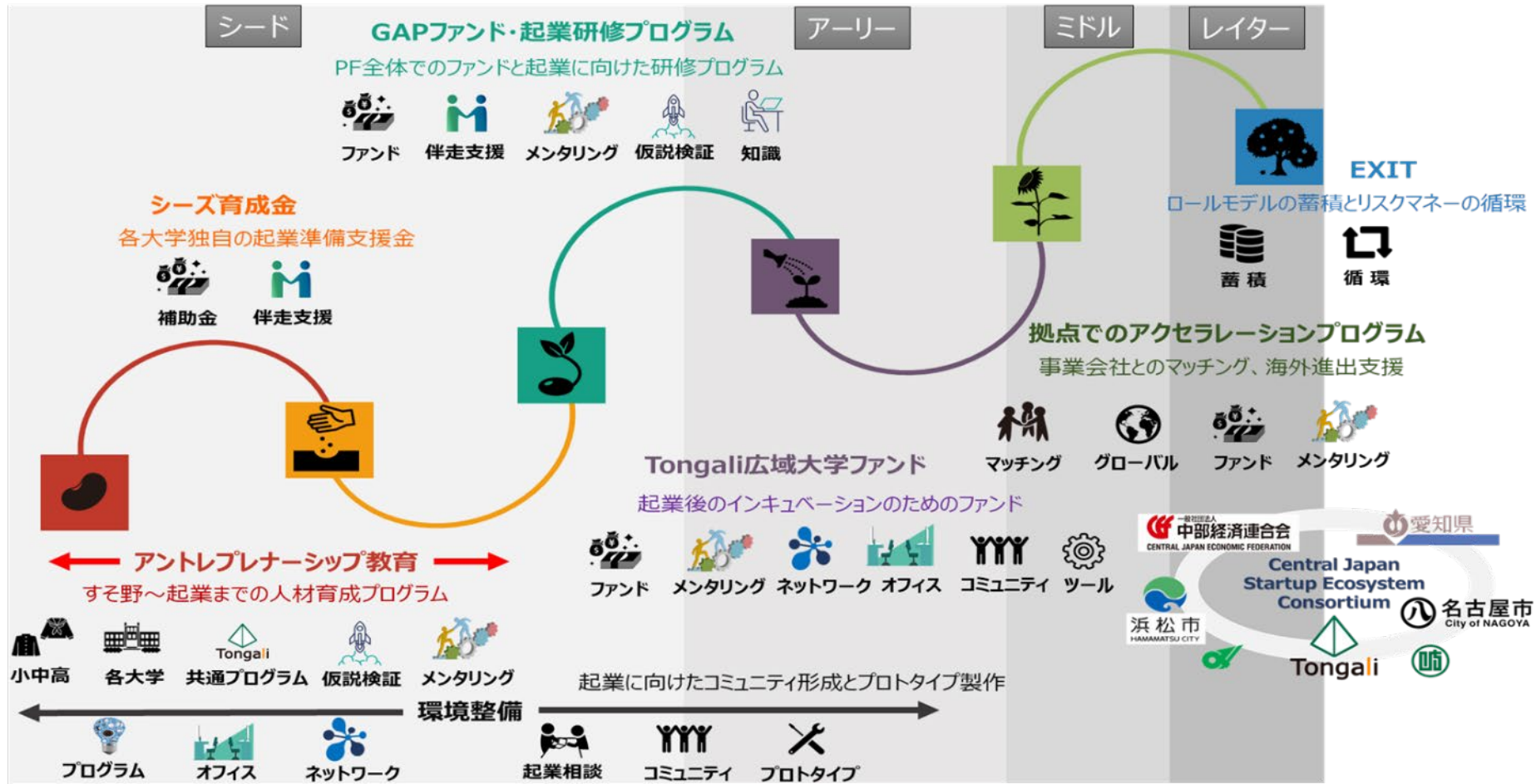


図34 アントレプレナーシップ教育から起業家育成・起業支援まで (P37)

3. 取組状況《プログラムの整備》(p37)



図35 非公開情報



各大学の大学発ベンチャー称号付与のロゴ

図35 Tongali広域大学ファンド (P37)

地域のイノベーション施設との連携



3. 取組状況《プログラムの整備》 受講終了後の継続的なコミュニケーション (p38)



集まれ名大生!
名大生 × 名大発ベンチャー - エンジニア長期インターンのリアルな話 -

参加条件

- 興味や研究で身に蓄けたスキルを使った仕事に少しでも興味がある大学生・大学院生
- エンジニア長期インターンに興味があるけど踏み出せない大学生・大学院生

日時 2022 / 2 / 12 (土)
13:00 ~ 14:30

開催場所 オンライン

定員 30名

タイムテーブル

13:00~	挨拶 Tongali プロジェクトの紹介
13:10~	登壇者・インターン先紹介 (各自の紹介・インターン先紹介・仕事紹介のワークもいっしょに)
13:20~	登壇者参加トークセッション なぜインターン先を決めたのか・インターンでどういった働きをしているのか・インターン先で学んだこと等、事前に用意した質問と、当日参加者からの質問対応
14:00 ~ 14:30	挨拶 Tongali プロジェクトの紹介

申し込み方法 Tongali プロジェクト WEB サイトから申し込み



2021年度 第4回アントレプレナー育成塾
熱狂するCEOの魅力に迫る!!

行動と思考
意識してる輪は?

Voltageのテーマ
「意志ある共創」
目指す未来は??

起業を志した
きっかけは??

株式会社VMK 代表取締役
たなか ゆうだい
田中 優大氏 VMK inc.

講師
澤田 悟 OPTIMIND

日時: 10月29日(金) 17:00~18:20
開催: セッション: ハイブリッド
交流会: 対面15名のみ
場所: 名工大 18号館 3階

お問い合わせ先: 国立大学法人名古屋工業大学 産学官連携機構
電話番号: 052-733-726 Email: info@litworkspace.com
共催: 名古屋工業大学 産学官連携機構 共催: Tongali 協力: 合同会社LIT



図36 受講生間のネットワーク (P38)

学生サークル・部活動

Tongaliko、名大起業部、岐阜大起業部、NaSH (名工大)、AAI起業部 (愛知県立大学と愛知県立芸術大学)、起業サークル (藤田医科大学)

図38 先輩起業家と現役学生をつなぐイベント (P38)

3. 取組状況《ベンチャー・エコシステムの形成》(p39)



Central Japan Startup Ecosystem Consortium



図39 Central Japan Startup Ecosystem ConsortiumにおけるTongaliの構成 (P39)



3. 取組状況《我が国全体のアントレプレナー育成システムの高度化》(p40)

文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業」

EDGE-NEXT

東海カンファレンス 2018

東海セミナー 2018
2018.10.13(土)
13:00-19:00 (受付12:30~)

東海シンポジウム 2018
2018.10.29(月)
9:40-17:20 (受付9:10~)

開催場所 **名古屋大学 野依記念学術交流館**
愛知県名古屋市千種区不老町

起業家教育・起業家育成分野における世界的に著名な3名の講師が登場!
世界水準の起業家教育・起業家育成の評価方法・効果測定とは!?

お問い合わせ **Tokai-EDGE (Tongali) プログラム事務局**
edge@aip.nagoya-u.ac.jp ☎ 052-747-6490

※本カンファレンスは文部科学省「平成30年度次世代アントレプレナー育成事業 (EDGE-NEXT)」により実施するものです。

主催: EDGE-NEXT Tokai-EDGE (Tongali) プログラム (名古屋大学コンソーシアム)
共催: EDGE-NEXT IDEA プログラム (九州大学コンソーシアム)
協力: 文部科学省 EDGE-NEXT コンソーシアム
特別協力: 日本ベンチャー学会 起業家教育推進委員会



文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業 (EDGE-NEXT)」

EDGE-NEXT

シンポジウム 2021 in 東海

アントレプレナーシップはウィズコロナ時代の
ニューノーマルとなりうるか?

2021.6.25(金)
12:00-18:00

参加無料

開催方法 **オンライン開催**
(Zoomを使用したライブ配信)

定員 **500名**

一部、名古屋大学社会連携ゾーンshake
にて対面開催 (定員は学生限定50名)
※感染状況により、オンラインのみ開催の可能性があります

“アントレプレナーシップ”とは、起業を目的とするのではなく、社会に
新しい価値を生み出し、リスクに挑戦する姿勢です。新型コロナウイルス
により、大学の教育・研究のみならず、産業界やライフスタイルなど
が大きく変化している現在、アントレプレナーシップは社会環境や
価値観の変化に対応するための必須要素として求められることが多く
なってきました。この要求にアントレプレナーシップ教育は答えること
ができるのでしょうか。本シンポジウムでは、日本のアントレプレナー
シップ教育の現状について考え、その可能性について議論します。

Keynote Speech 1
未来を創造する起業家的
思考と行動法則(仮)

パブリックアントレプレナーシップ 実践者
山川 恭弘 氏

起業家、中堅中 経営者、及び民間ビジネスの分野
で数回とら、ピーター・ドラッカー経営大学院にて研
究者として活躍した。MBA、MBA、MBAは大学で学
び、起業家教育の重要性を認識し、起業家エボ
リューションにて起業家教育のスタートアップ設立の
経験を持つ。起業活動はアントレプレナーシップに
関する多数の著書にわたる。日本での起業が全
米スタートアップよりもスタートアップ教育の重要性の
差と認識し、また日本社会を変える起業家になる
など、CIC Japan、アソシエイト/ベンチャーキャ
ピタル投資家。

Keynote Speech 2
6カ国を渡ったAI研究者
から見た日本

Senior Research Scientist at Google Brain
Shixiang Gu 氏

米国に渡り、機械学習、ディープラーニング、AI
研究、スタートアップ企業でスタートアップ研究の
経験を持つ。著書「機械学習」、トヨタ大学工学部
卒業、卒業論文「Quality Metrics, Big Data
フォワード思考研究」、東京大学専攻研究員(研究
員)、Co-ED, 2019年度最優秀論文、アール・イー・イー
研究員としてGoogle Research Manager、MIT
Technology Reviewにて「知」に与えられた、日本
からの中国系スタートアップ。



図41 共通基盤カンファレンス/シンポジウム (P40)

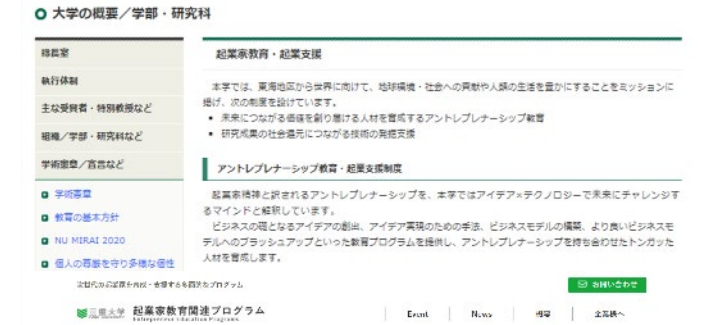
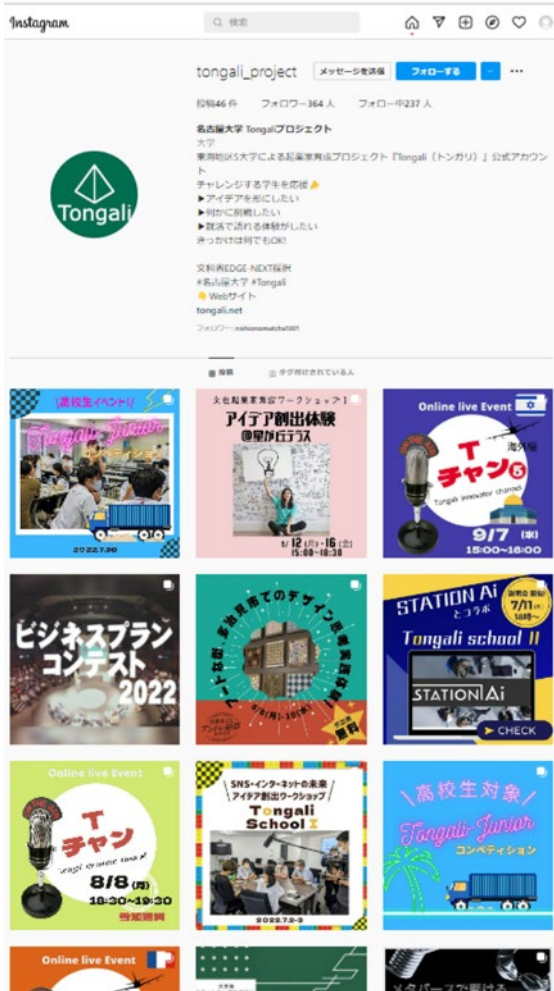
3. 取組状況《人材育成》(p41)

	平成29年度	令和2年度	令和3年度
名大での講義 (人/年度)	368	1038	1058
Tongali全体でのアントレ教育に係る 単位化科目数	13	25	26
Tongali全体での アントレプレナーシップ教育 (のべ人)	635	4398	—
共通プログラムへの参加者 (のべ人)	75	322	644
オープンセミナー・シンポジウム (のべ人)	—	2027	4157
Idea Pith Contest (チーム)	13	40	52
Business Plan Contest (チーム)	13	39	38

アントレプレナーシップ教育の受講者数の拡大



3. 取組状況《人材育成》 多様な受講生の確保・拡大について (p41)



TongaliのSNS、ウェブサイト (p41)

各大学HPでTongaliを掲載

3. 取組状況《人材育成》 ロールモデルの創出 (p41)



株式会社Acompany

- ・ J-Startup CENTRALに選定
- ・ 内閣府アクセラレーションプログラムへ参加
- ・ 総務省及びNICT主催「起業家万博」にて2位、「審査員特別賞」を受賞（令和3年3月）
- ・ プレシリーズAラウンドで総額2億円の資金調達を実施（令和3年6月）
- ・ Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2021に代表の高橋氏が選出（令和3年10月）
- ・ Forbes 30 Under 30 Asiaに代表の高橋氏が選出（令和4年5月）

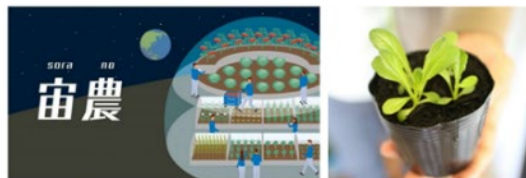
秘密計算エンジン
サーバーにインストールするだけで、
データを暗号化したまま利用可能



QuickMPC



図43 非公開情報



株式会社TOWING (2020年2月設立)

- ・ Tongaliプロジェクト参加
- ・ NAGOYA BOOST 10000 2019受講
- ・ VCとマッチング
(Nagoya Innovation Gateway)
- ・ PRE-STATION Ai 入居
- ・ GLOW TECH NAGOYA マインド
セットプログラム受講
- ・ GLOW PICTH 2021 最優秀賞受賞
- ・ プレシリーズAで1.4億円調達
(2021年12月)
- ・ 東邦ガスとの共同実証開始
(NAGOYA Movement)

Tongali出身の起業家の活躍

合同会社 青山大岳 (名大工学研究科 博士)
レーザー保護メガネの作製、販売
相談 → ビジコン (2020) 3位 → 仮説検証プログラム
→ TCP → SCORE Gapファンド (2021) → NEP




Fiber Craze ファイバークレーズ株式会社
機能性繊維の開発 (岐阜大 自然科学 修士)

ビジコン (2019) 2位 → 仮説検証プログラム → シーズ
育成金 (2020) → CVG 文部科学大臣賞、テクノロジー大賞




EdGift 株式会社 エドギフト (名大 工学修士、経済学部)

組み立て知育玩具「TEGUMII」、STEM教育
相談 → ワークショップ → 壁打ち → クラウドファンディング
→ Tongaliとの中高生アントレ研修の共催




FAINZY TECHNOLOGIES株式会社 (名大 工学 博士)

自動化ロボットの開発、製造、販売
相談 → Tongaliスクール → ビジコン (2020) 5位 → 仮説検証P
→ SCORE Gapファンド (2021)





令和3年度に起業した学生発ベンチャー

4. 計画・改善方法の妥当性《資金計画》(p42-45)

表12 平成29年度 外部資金導入一覧表 (p42)

收受機関	資源種別	件数 (件)	金額 (円)
名古屋大学	現金/物的	15	38,279,000
豊橋技術科学大学	—	0	0
名古屋工業大学	人的	1	40,000
岐阜大学	—	0	0
三重大学	人的	6	241,000
	合計	22	38,560,000
H29 年度補助金額			50,514,454
外部資金導入目標達成率			76.335 %

表16 令和3年度 外部資金導入一覧表 (p44)

收受機関	資源種別	件数 (件)	金額 (円)
名古屋大学	現金	36	50,318,000
豊橋技術科学大学	現金	1	15,000
名古屋工業大学	現金	9	3,478,000
岐阜大学	現金/人的	3	700,000
三重大学	人的	6	515,000
	合計	55	55,026,000
前年度からの繰り越し			35,741,000
H31 年度補助金額			64,140,612
外部資金導入目標達成率			141.513%

寄附金の使途

寄附金は、アントレプレナーシップ教育、ベンチャー起業支援に役立てます。(寄附100万円以上の場合、以下の使途からご指定できます)

- ▶ 使用用途については、大学に任せる
- ▶ 学生を対象としたアントレプレナーシップ教育に使用
- ▶ 大学の研究成果を活かしたベンチャー起業支援に活用



寄附金の特典メニュー

		ダイヤモンド 100万円以上	プラチナ 300万円以上	ゴールド 100万円以上	シルバー 50万円以上	ブロンズ 10万円以上	エンジェル 1万円以上
Tongali グッズ	贈呈	△	△	△	△	△	△
	贈呈	△	△	△	△	△	△
Tongali 情報誌 <年1回発行>	企業ロゴ掲載	△	△	△	△		
	特集記事	△	△	△			
Tongali WEBサイト	企業ロゴ掲載	△	△	△	△	△	
	特集記事	△	△	△			

▼アントレプレナーシップ教育に対するご支援に対する特典

Tongali コンテスト における 賞の授与	アイデアピッチ	△	△	△	△		
	ビジネスプラン	△	△	△			
個別ワークショップの開催		△	△				

▼起業支援に対するご支援に対する特典

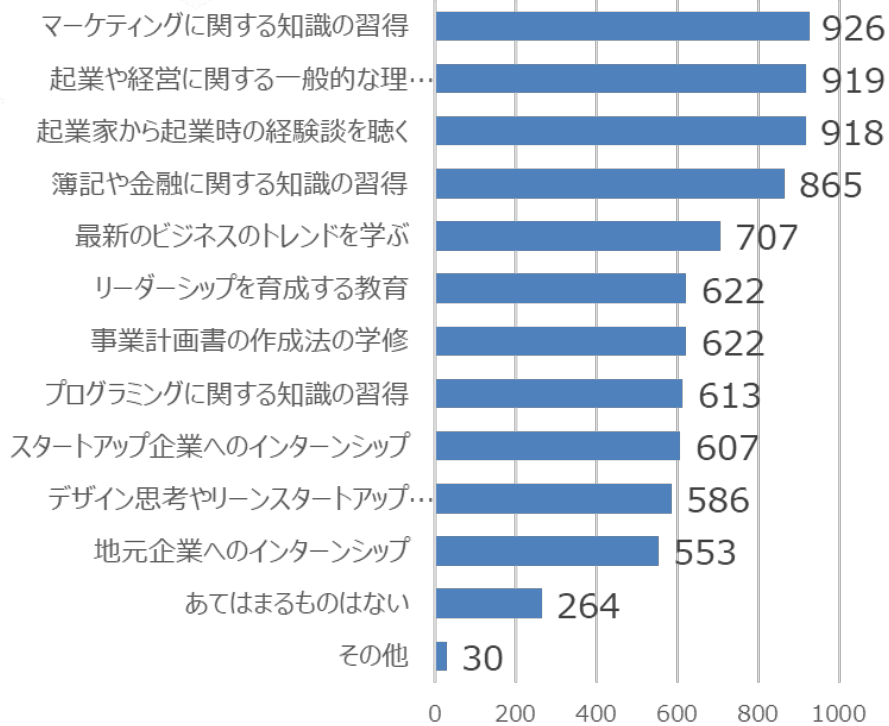
成果発表会	招待	△	△	△			
	個別開催	△					

2022年5月1日現在

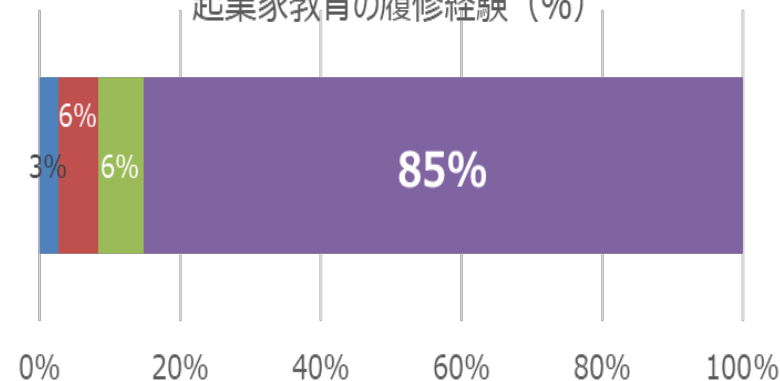
図44 寄附金の使途と特典メニュー (p45)

4. 計画・改善方法の妥当性《PDCA》 (p45-46)

起業家教育で受けてみたい内容 (人)



大学で提供されている
起業家教育の履修経験 (%)



■ 起業家教育に関する科目を1つ以上、必修科目として履修したことがある

令和3年度 学生の起業意識調査

- ❖ **目的:** Tongaliプロジェクト実施機関における学生の起業・起業家教育・Tongaliに対する意識の現状を把握する
 - 見たことのない学生の状況を可視化することで、裾野の拡大のための背景を知る。
 - 起業を実際にしなくとも、「Tongaliプロジェクトで実施する起業家教育の知識を使ってもらえればよい」という趣旨が伝わっているかを確認する。
- ❖ **対象:** Tongaliプロジェクト実施機関(愛知県立芸術大学、愛知県立大学、岐阜大学、岐阜薬科大学、静岡大学、椛山女子園大学、中京大学、豊橋技術科学大学、名古屋大学、名古屋工業大学、名古屋市立大学、南山大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、藤田医科大学、三重大学、名城大学)に所属する**学部生、大学院生**
- ❖ **調査期間:** 2022年1月～3月
 - 報告書作成: 3月25日
- ❖ **調査方法:** Webアンケート調査
 - 全数調査(各大学全学生へメール配信)
 - 有効回答者数 2130人**

現場の意見

- 起業家プログラム委員会

有識者の意見

- 拠点都市運営委員会
- 講師・メンター・審査員など有識者

学生の意見

- 起業意識調査 (令和2年度～)

5. 今後の見通し《継続性・波及効果》(p47)

- 2015～ 東海地区5大学 Tongali プロジェクト（アントレプレナーシップ教育）始動
（豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、岐阜大学、三重大学、名古屋大学）
- 2016～ 名古屋大学・東海地区広域大学（5大学）ファンド
- 2017～ 次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）採択
- 2019 Tongaliに参画する大学の増加（9大学へ）
- 2020 世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成計画：グローバル拠点都市認定
- 2020 大学発新産業創出プログラム（START）社会還元加速プログラム（SCORE）
-大学推進型（拠点都市環境整備型） -採択（11大学へ）
- 2021～ 大学発新産業創出プログラム（START）-大学・エコシステム推進型
スタートアップ・エコシステム形成支援 -採択（17大学へ）

5. 今後の見通し《継続性・波及効果》(p47)



大学、経済界、愛知県、名古屋市の報告会などを一堂に会したイベントを初開催！



PROGRAM

DAY1 2.22 Tue



Event
Tongali Demoday 2022



Talk Session
スペシャルトークセッション「未来は自分でつくる」挑戦者へのメッセージ



Event
インバーターズVoice



Event
第9回「STATION AI」始動シンポジウム



Event
NAGOYA BOOST DAY



Event
【別会場開催】あいち COMPASS Final Demoday

DAY2 2.23 Wed



Student Planning
【学生企画】スタートアップリアリテイション「BES (best entrepreneur student)」



Talk Session
Forbes 30 Under30 に選ばれた3人が語る！今後起業を目指す人々へのメッセージ



Talk Session
地方大学から成功するアントレプレナーを生み出すには？



Event
Ventures Talk 2022



Event
モーションキャプチャーのセカイとミライ



Event
INTERNATIONAL STUDENT STARTUP SERIES



Event
GAPファンドプログラム成果報告会

参加者数 1,273名

6. その他取り組んだこと (p49)

開催年度	プログラム名	対象
平成3年7月4日、18日、25日	学びの杜・学術コース「アントレプレナーシップ（起業力・起業家精神）講座」	高校生
平成3年11月14日	中高生アントレプレナーシップ研修 in 名古屋大学	中高校生
令和4年2月19日	名古屋大学 MIRAI GSC × Tongali (EDGE-NEXT) 連携講義「高校生も学べべきアントレプレナーシップ」	高校生
平成4年3月19日	Tongali×G30 Multicultural Entrepreneurship Camp	中高校生

世界丸ごとアントレ研修（プログラム一覧）

①事前研修




②Outdoor Team Building




③社会起業家 Meetup




④-1シンガポール式 起業研修








④-2実践的仮説検証




⑤Debut DAY




 Basic コース
  Advanced コース
  通学/在宅型
  宿泊型

TONGALI X G30 Multicultural Entrepreneurship Camp

「グローバルな視点から、世界を舞台にした起業家育成」をテーマに、異文化理解を促進し、多様な視点から起業家としての成長を促すプログラムです。

参加する留学生

-  Hyunwoong Kim (韓国)
-  Dilan Leh (インドネシア)
-  Yana Al Hebri (インドネシア)
-  Amina Batbold (モンゴル)
-  Shalini M (インド)
-  Kenburo Mori (日本)
-  Inna Enkhbatshin (モンゴル)

イベント内容

- 1日目** 3月13日(日) 14:00-17:00
- 2日目** 3月14日(月) 10:00-16:00
- 3日目** 3月15日(火) 10:00-16:00
- 4日目** 3月16日(水) 10:00-16:00
- 5日目** 3月17日(木) 10:00-16:00
- 6日目** 3月18日(金) 13:00-15:30

申し込み方法

申し込みフォーム: [https://tongali.net/events/women-social-business2022/](#)

申し込み方法

QRコード: 

コロナ対策

会場: 名古屋大学 MIRAI GSC (名古屋市中区)

Women in Social Business Workshop

参加費 無料

女性のためのソーシャルビジネスワークショップ

昨今、世界的に女性の課題を解決するスタートアップ(Femtech:フェムテック)が注目を浴びており、現在フェムテックスタートアップからリリースされているサービスとして、更年期障害、かかりつけ薬局、妊婦向けメンタルケアサービスなどがあり、女性の視点から身近な課題を解決するため事業開発にむけて投資金額も年々増加しています。本ワークショップでは、システムデザイン思考・リーンスタートアップ、ナッジモデルなどのフレームワークを用いて、身近にある課題からのアイデア/ソリューションを考察し、ソーシャル・ビジネスを構築する手法を学びます。ビジネス構築を通して女性としての自尊感情の向上や社会生活におけるキャリアとしての視点も入れワークを進めていきますので、興味のある方、ぜひご参加ください！



講師 原 健太
株式会社AfricaScanゼネラルマネージャー



イム ソニオン
NPO法人 Sharing Caring Culture 理事
Imusha 代表

2022年 2月14日(月)、15日(火)、16日(水)、21日(月)、25日(金)

(全5回) 2月14日(月)～21日(水) 10:00-16:00 2月25日(金) (最終報告会)13:00-15:30

全日参加できなくても可、その旨申込の備考欄にご記入ください

配信 ZOOMによるオンライン配信

対象 女性の学生・大学院生 (東海地区以外でもOK)

定員 24名程度

申込期間 2022年2月9日(水)

申込先 下記ホームページより応募
<https://tongali.net/events/women-social-business2022/>

スケジュール

2/14	システムデザイン思考① 課題の発見 身の回りの社会課題の整理 価値連鎖の理解
2/15	システムデザイン思考② 現在のテクノロジーに関する情報提供 インサイト分析 初期プロトタイプینگ ソリューションインタビュー方法論
2/16	顧客開発モデル 顧客開発を考慮したソリューションコンセプトの再構築 Job理論を通じた価値と顧客
2/21	リーンスタートアップ 顧客の推定 市場規模 事業計画の立案
2/25	最終プレゼンテーション

主催・お問い合わせ

Thanks for your support

